

1. 本県周辺海域の概況(図1, 9/12現在)

- ・黒潮の流型はB型で推移しており、本流は犬吠埼の南東35マイルを東北東に流れています。
- ・親潮第一分枝の先端位置は、北緯41.5度、東経149度付近にあり、親潮の面積は平年よりかなり小さめとなっています。また、東北海域の海面水温は「平年よりかなり高め」で推移しています(気象庁9/9発表)。

2. 海洋観測結果(9/5～7:調査船「いばらき丸」)

- ・平面図を図2～4に、鉛直図を図5に示しました(水温, 前月差, 平年差)。
- ・前月と比べると、50m深では沿岸域と犬吠埼沖で昇温し、会瀬から鹿島の沖合は降温しました。表層, 100, 200m深では、沿岸で前月並み、沖合で降温傾向でした。
- ・平年と比べると、表層では「平年並み～やや高め」、50m深以深では「平年並み～高め」となっています。
- ・沿岸域では逆潮傾向、会瀬～鹿島沖では沖からの暖水の影響により込潮～逆潮傾向でした。犬吠埼沖では東北東へ黒潮の強い流れが観測されました。

3. 今後1か月の見通し

- ・親潮の勢力は弱く、東北海域の海面水温は引き続き「高め」で推移するでしょう。
- ・黒潮は引き続きB型で推移する見込みです。茨城県沖には、黒潮本流からの暖水の影響が残るとみられます。
- ・1か月後の本県沖の水温は、「平年並み～やや高め」のまま推移するでしょう。

※10月の30年平均(1981-2010)海面水温(東経142度まで)

会瀬:20～22℃台 大洗:20～22℃台 鹿島21～23℃台 犬吠埼:22～25℃台

※詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

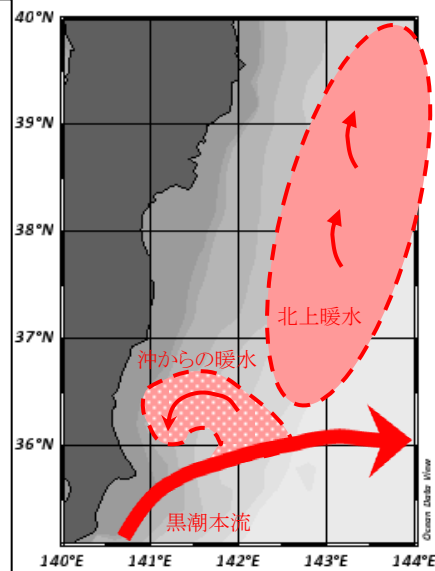
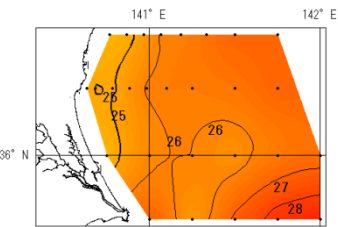
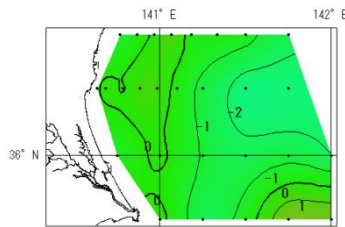


図1. 海況の概要
(9月11日)

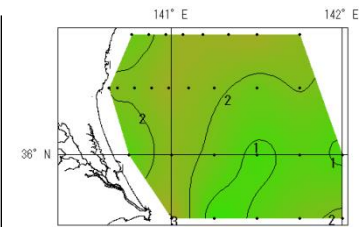
(回遊性資源部 鈴木 裕也)



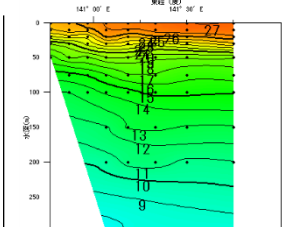
水深0m



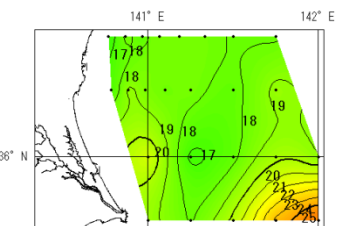
水深0m



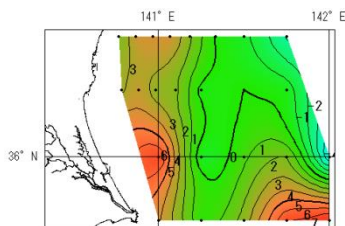
水深0m



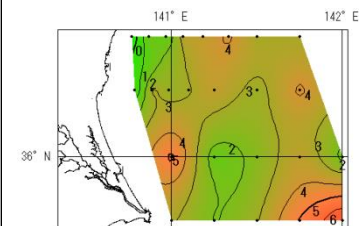
会瀬



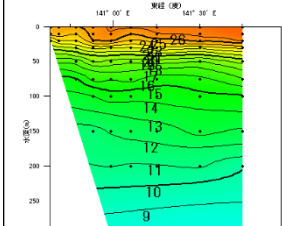
50m



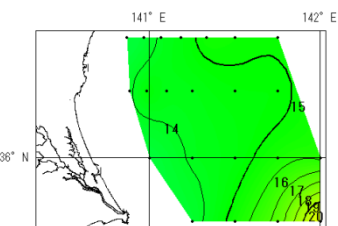
50m



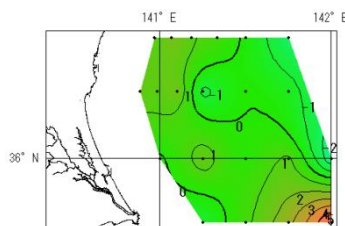
50m



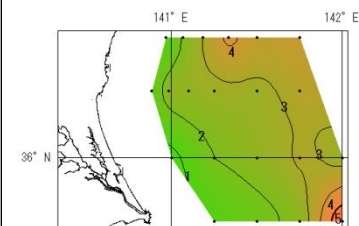
大洗



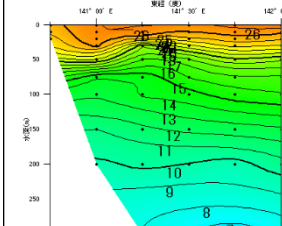
100m



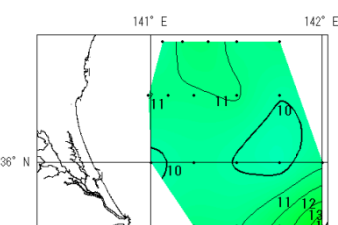
100m



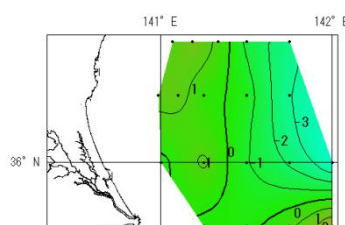
100m



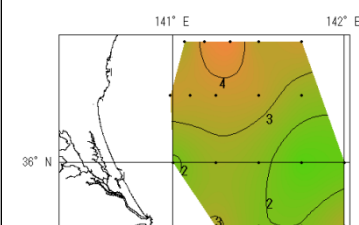
鹿島



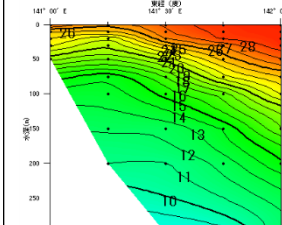
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線鉛直水温